

質問・回答書

工事名 : 東北自動車道 原瀬川橋床版取替工事

番号	質 問	回 答
1	特記仕様書 p. 67 25-33-3 設計（2）構造諸元「迂回路（安達太良川橋、油井川橋）」について 安達太良川橋と油井川橋の迂回路の設計延長はそれぞれ約 1 km とあります。仮橋と盛土の延長等、設計費用を算出するにあたり必要な数量をご教示下さい。	安達太良川橋と油井川橋の迂回路の仮橋と盛土の延長等の比率については、原瀬川橋、杉田川橋の迂回路と同程度の延長比率になると想定しています。
2	入札公告（説明書）p. 8 4-3. 技術提案書の作成および別添技術提案書作成説明書 5. 技術提案書の記載上の注意事項及び添付資料について 技術提案書（様式-提案 2）について文字の大きさと図表について規定がありますが、添付資料におきましても同様の規定がありますでしょうか。ご教示ください。	添付資料については文字の大きさ及び図表について規定はありません。
3	特記仕様書 p. 59 25-27-4 中央分離帯改良工について 中央分離帯改良工は記載された工種の複合単価となりますので、各工種の数量をご教示ください。また、詳細設計時に数量が変動した場合は新単価が適用されるとの認識でよろしいでしょうか。ご教示ください。	中央分離帯改良工に含まれる各工種の数量については、参考図 13/17～14/17 「中央分離帯改良工詳細図」に示す工種の数量となります。現地調査及び詳細設計の結果、工種及び数量が変更となった場合は、監督員と受注者とで協議し定めるものとします。
4	設計図（渡り線・迂回路工）25～30/30 仮橋工 設計報告書 設計図に迂回路桟橋 KA1, KA15 詳細図と内訳数量、及び、仮設工_設計報告書_第 6 章落橋防止構造設計に落橋防止構造図と仕様の明示がありません。詳細図・内訳数量及び構造図・仕様をご教授ください。	設計図面 渡り線・迂回路工 25/30～30/30 「仮橋工」に示す数量が迂回路工の数量となります。なお、落橋防止構造（PC ケーブル）については、詳細設計の完了に伴い設計変更を行う予定です。
5	特記仕様書 25-19 既設床版撤去工 既設床版撤去工_床版・地覆 A, B 床版地覆撤去後の主桁の処理は、特記仕様書 P48、25-19-3_(1)-5 記載のとおり主桁上フランジの数量と考えてよろしいでしょうか。図面、数量表をご提示ください。	その通りです。 設計図より必要な数量を計上してください。

6	<p>特記仕様書 25-19-3 2) 既設床版の撤去において「床版撤去用油 圧ジャッキによりはく離させる」と示さ れていますが、既設床版と主桁の接合構 造をご教授ください。</p>	<p>棒鋼を使用したスラブ止め構造となっています。</p>
---	---	-------------------------------